# 平成２２年５月の雇用・所得情勢

現金給与総額　⇔　－０．２％減　　所定外労働時間　⇔　１０．４％増　　常用雇用者　⇔　０．４％増

厚生労働省から平成２２年６月３０日に発表された５月の毎月勤労統計調査によると　賃金、労働時間、雇用は前年同月に比べて上記のような増減となっている。

完全失業率は、高水準で推移しており、特に２４歳以下層の完全失業率が上昇している。
雇用情勢は、依然として厳しいものの、このところ雇用者数は持ち直しの動きがみられる。　　（2010/7/1）